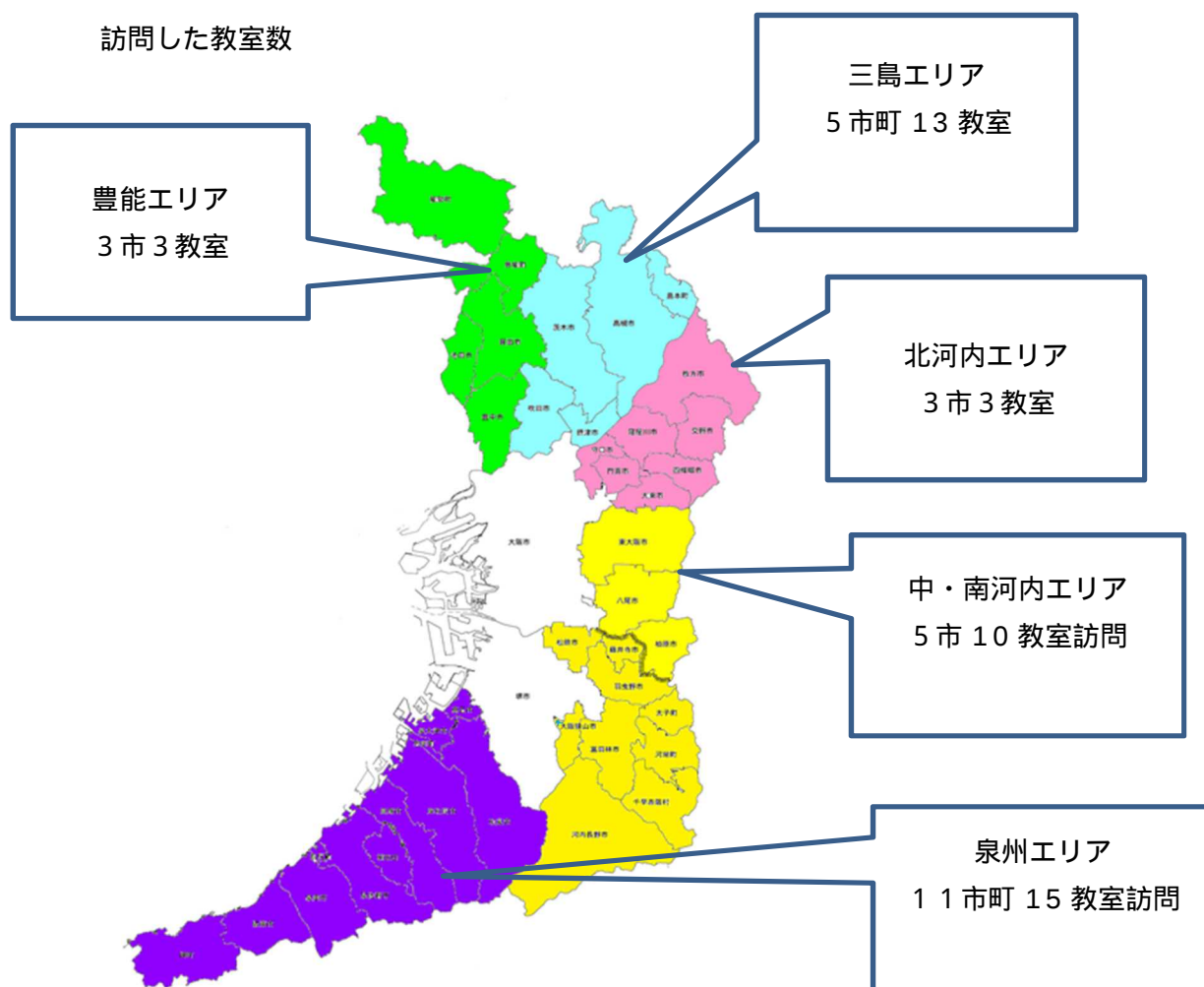


平成 29 年度 取組みの振り返り

取組1 エリアにおける協働体制の構築のための取組み(再委託)

- システムコーディネーターによる教室訪問(7月～2月 44教室)
(ねらい) 教室の課題を収集し、共有する。

訪問した教室数



○ エリアネットワーク会議

教材を共有し合える場や機会作りを検討するとともに各教室の情報交換・交流を行う会議。

・豊能エリア(参加者 8人)

実施日・場所 10月31日(火) 豊中市役所第一庁舎6階 生涯学習課

参加教室・団体 行政:豊能町、豊中市、池田市、箕面市

教室関係:1団体

内容 ブロック交流会について、支援者の交流、教室訪問の報告(豊能ブロック会議と同日開催)

・三島エリア

実施日・場所

第1回 平成29年11月1日(水) 摂津市役所西別館2階6AB会議室(参加者 15人)

参加教室・団体 行政:茨木市、吹田市、摂津市

教室関係:4団体 10人

内容 各教室の情報交換・支援者の交流、教室訪問の内容報告(参加者 14人)

第2回 平成30年2月24日(土) 摂津市立コミュニティプラザ

参加教室・団体 行政:茨木市、吹田市、摂津市、高槻市、島本町

教室関係:3団体 4人

内容 (1)29年度システムコーディネーター教室巡回訪問結果報告

(2)支援力強化事業の今後の予定(取組)

・北河内エリア(参加者 16人)

実施日・場所 平成30年3月7日(水) 門真市立公民館

参加教室・団体 行政:守口市、枚方市、大東市、門真市、四條畷市

教室関係:3団体 3人

内容 昨年度報告に基づく教室運営における各教室での取組み、各教室の情報交換と交流

・中南河内エリア(参加者 7人)

実施日・場所 平成30年1月27日(土) 松原図書館

参加教室・団体 行政:松原市、羽曳野市、富田林市、藤井寺市、河南町

教室関係:1団体

内容 各市町村、各教室の情報交換(南河内ブロック交流会と同日に実施)

・泉州エリア(参加者 15人)

実施日・場所 平成20年2月20日(火) 阪南市立総合文化センター

参加教室・団体 行政:阪南市、貝塚市、泉南市、和泉市

教室関係:3団体

内容 各市町村、各教室の情報交換、

(泉南ブロック識字・日本語ボランティア研修と同日に開催。)

取組2 「ゼロ初級学習者」への学習支援講習会

日本語初心学習者支援講習会

1 目 的

初めて日本語を学ぶ学習者への学習支援の基礎的方法を学ぶとともに、コミュニケーションの方法やサポート時の留意点を学ぶことで、学習者が安全で安心して学習に打ち込める環境を整える重要性を学ぶ。

2 実施日 平成29年8月21日～10月2日(毎週月曜日 全6回)

3 会 場 大阪府教育センター

第1回 8月21日(月)

【講義】外国人が日本語を学ぶ上での困難について

(なんばエルネット日本語専門学校 徐 受延)

【ワークショップ】受講動機などのシェアリング

(大阪府教育庁市町村教育室地域教育振興課)

第2回 8月28日(月)

【講 義】日本語初心学習者が直面する課題と解決策

(NPO 法人おおさかこども多文化センター 理事 安田 乙世)

第3回 9月4日(月)

【講 義】大阪府における外国人居住者の現状と今後

(大阪府教育庁市町村教育室地域教育振興課 妻木 靖朗)

【講 義】日本語初心学習者向け教材の考え方

(公益財団法人吹田市国際交流協会 林 詩)

第4回 9月11日(月)

【講義】実践手法 「はじめまして」最初の活動の進め方

(大阪 YWCA 日本語教師会 伊東 和子)

第5回 9月25日(月)

【講義】実践手法 対話中心の活動の進め方

(大阪 YWCA 日本語教師会 辻村 文子)

第6回 10月2日(月)

【講義】実践手法 発音と文字の指導「みんなのにほんご」を使った活動

(大阪 YWCA 日本語教師会 伊東 和子)



第1回 徐受延さん体験発表



第2回 安田 乙世さん講義



第3回 林 詩さん講義



第5回 辻村 文子さん講義

アンケート評価(参加者総数 48 名)

			1	2	3	4	5
			受講した講習はあなたの期待やニーズに応えていると思いますか。	講習の内容は、理解できたと思いますか。	この講習で得たことを今後の仕事に生かすことができますか。	本日の内容は充実していましたか？	各回の平均
1	8月23日	平均	4.44	4.61	4.5	4.47	4.51
2	8月28日	平均	4.83	4.78	4.89	4.89	4.85
3	9月4日	平均	4.67	4.76	4.65	4.71	4.7
4	9月11日	平均	4.72	4.83	4.76	4.69	4.75
5	9月25日	平均	4.78	4.83	4.89	4.78	4.82
6	10月2日	平均	4.67	4.56	4.44	4.67	4.59
			4.69	4.73	4.69	4.7	4.7
運営委員・コーディネータ			5				
支援者・指導者			31				
希望者			1				
市町村職員			0				
その他			1				
10～20歳代				0			
30歳代				1			
40歳代				2			
50歳代				11			
60歳以上				24			

取組3 多文化ソーシャルワーク講座の開催

「社会とつなぐ教室運営基礎講座 ソーシャルワーク的手法を中心に」

1 目 的

識字・日本語教室の学習支援者やコーディネーターの方に、外国につながりのある人の具体的な相談事例や災害時の行動など、生活上の「困りごと」を解決する方法について学んでいただくことで、外国につながりのある人が安心して生活し、学ぶことができる環境づくりをめざす。

2 日 時

(第1回)平成 29 年 11 月 6 日(月)14:00～16:00(120 分)

(第2回)平成 29 年 11 月 13 日(月)14:00～16:30(150 分)

(第3回)平成 29 年 11 月 20 日(月)14:00～16:00(120 分)

3 会 場

吹田市立男女共同参画センター デュオ

(〒564-0072 吹田市出口町2-1)

阪急千里線吹田駅下車約 800m、もしくは JR 京都線吹田駅下車約 800m

第1回 11月6日(月)

【講 義】多文化共生の識字・日本語学習 - 子どもの立場から -

府立成美高等学校 教 諭 米谷 修

(大阪府立学校在日外国人教育研究会 事務局長)

【ワークショップ】参加者自身が直面した外国人学習者の相談事例

大阪府教育庁市町村教育室 地域教育振興課

第2回 11月13日(月)

【講 義】共に支えあう識字・日本語教室をめざして - 災害時にはどうする? -

一般社団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎

第3回 11月20日(月)

【講 義】大阪府における外国人の相談内容と対応

公益財団法人大阪府国際交流財団

相談員 北田 加代子

【ワークショップ】第1回ワークショップの相談事例の共有し、対応方法を考える。

『大阪生活必携』紹介 大阪府教育庁市町村教育室 地域教育振興課



アンケート評価(参加総数 43 名)

			1	2	3	4	
			受講した 講習は、 あなたの 期待や ニーズに 応えてい ると思いま すか？	講習の内 容は、理 解できた と思いま すか？	この講習 で得たこ とを今後 の仕事に 活かすこ とがで きます か？	本日の講 習内容 は、充実 していま した か？	各回の平 均
1	11月6日	平均	4.14	4.33	4.35	4.24	4.27
2	11月13日	平均	4.81	4.52	4.73	4.77	4.71
3	11月20日	平均	4.5	4.52	4.62	4.68	4.58
			4.48	4.46	4.57	4.56	4.52

運営委員・コーディネータ	2
支援者・指導者	20
今後支援する希望者	2
市町村職員	5
その他	2

取組４ 外国人学習者のための支援者養成講座

日本語教室学習支援者 養成講座

—外国にルーツのある支援者が活躍する教室を訪ねて—

識字・日本語教室で学んだ外国につながる学習者や、教室に興味のある外国人学生が、自らの経験や母語を活かして、学習支援者として活動していくための基本的な活動や考え方を学ぶとともに、受講者が互いの体験を交流し、学習支援者・教室運営者として活動してゆくためのモチベーションの向上をはかる。

第1回 12月2日(土)

高砂日本語教室(八尾市)

内容 教室見学

支援者の話を伺う
(平野 和美 岡田 慧 王 莉 莉)
共有と振り返り



第2回 12月6日(水)

よみかき茶屋(大阪市)

内容 教室見学

支援者の話を伺う(柴田 亨、元 淑 喜)
共有と振り返り



第3回 12月14日(木)

とよなかにほんご・(木)ひる(豊中市)

内容 教室見学

支援者の話を伺う
(一橋 みな子、小玉 きよみ、小川 洋子)
共有と振り返り

(アンケート評価 参加総数 25 名)

			1	2	3	4	
			受講した講習は、あなたの期待やニーズに responding していると思いますか？	講習の内容は、理解できたと思いますか？	この講習で得たことを今後の仕事に活かすことができますか？	本日の講習内容は、充実していましたか？	各回の平均
1	12月2日	平均					
2	12月6日	平均	5	5	5	5	5
3	12月14日	平均	4.5	4.57	4.57	4.54	4.55
			4.75	4.79	4.79	4.77	4.78
			第1回で数値アンケート実施できず。				



運営委員・コーディネータ	1
支援者・指導者	10
今後支援する希望者	2
市町村職員	6
その他	2

取組5 識字・日本語学習シンポジウム

1 目 的

地域で活動する識字・日本語教室の支援力強化事業(文化庁「『生活者としての外国人』のための日本語教育支援事業 地域日本語教育支援プログラム B」委託事業)の成果と課題を整理し、共有する。

今後の識字・日本語教育について、国の動向などの情報を共有する。

今後の識字・日本語教育について、学識より動向などの情報を共有する。

『大阪府識字・日本語教室取組事例集』(システムコーディネーターが、本事業に係る取組みを通じて把握した各エリアの現状と課題を紹介する小冊子)について紹介し、大阪の識字・日本語学習活動の多様性、将来性を共有する

大阪の識字・日本語学習の意義を共有し、連携をふかめる。

2 日 時 平成 30 年 1 月 26 日(金)14:00～17:00 (受付 13:30～)

3 会 場 大阪市立 総合生涯学習センター(梅田)

4 対 象 識字・日本語教室等の学習支援に関わっている人、
国際交流協会関係者 及び 行政担当者等

5 内 容

【講 演】 日本語教育人材に求められる資質・能力とは - 国内動向と海外事情を踏まえて -
学習院大学 教授 金田 智子

【講 演】 大阪の識字・日本語学習の意義と課題 ―外国人のリテラシー獲得という観点から―
大阪産業大学 教授 新矢 麻紀子

【パネルディスカッション】 識字・日本語教育の支援力強化のために

コーディネーター 安田 乙世(NPO 法人おおさかこども多文化センター)

パネラー 金田 智子(学習院大学)

新矢 麻紀子(大阪産業大学)

河合 大輔 (豊能エリアシステムコーディネーター)

松藤 昌代 (北河内エリアシステムコーディネーター)

久 和人(大阪府教育庁 地域教育振興課)



アンケート評価(参加者総数 78 名)

	所属	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	
		金田教授の講演は参考になった？	新矢教授の講演は参考になった？	パネルディスカッションは参考になった	今回のシンポで得たことを今後の活動に活かせるか？	本日の内容は充実していたか？	平均
評価平均		4.41	4.7	4.6	4.36	4.59	4.53
		運営委員・コーディネータ		12			
		支援者・指導者		13			
		今後支援する希望者		1			
		市町村職員		18			
		その他		3			

取組6 だい28かいよみかきこうりゅうかい(D 分科会)

台風 21 号接近のため、当初予定していた分科会は中止。

日 時 10 月 22 日(日) 10:30 ~ 12:30

場 所 大阪府教育センター

内容 全体会 教室紹介 スライド映写、メッセージ紹介

取組み報告

海外協力グループ“クスクス”による落語劇「よたろう」

分科会(台風 21 号接近のため中止)

- | | |
|------------------|------------------|
| A 作文のひろば | B おしゃべりのひろば |
| C なかまづくりのひろば | D 異文化とふれあうひろば |
| E 俳句のひろば | F 世界の歌とおどりのひろば |
| G ものづくりのひろば | H 韓国・朝鮮文化を楽しむひろば |
| I 中国語でおしゃべりするひろば | |

(今年度、分科会の並びと分科会名を変更した)

参加者数 (教室)事前申込 347 名 33 教室

当日参加 259 名 25 教室 (大雨警報で不参加決定) 8 教室
(教室以外当日) 41 名 当日参加総数 300 名

取組7 海外協力グループ“クスクス”による日本語教育活動

1 目標

学習者と学習支援者が対等な立場でお互いの力を発揮し、持続可能な形で活気ある教室活動になるよう、先進的な取り組みを実施し、府内の他の識字・日本語教室に発信する。

2 取組内容

多様な学習者が集まるターミナル型教室の特徴を活かして、以下の取組を行う。

- (1) 外国人学習者が自ら学ぶための支援や学習方法について研究する。
- (2) 外国人学習者が主体となる年間 40 回の学習講座を開催・実施する。
外国人住民への教室活動の案内等
- (3) 教室運営委員会を設置し、学齢期外国人学習者への日本語教室での支援のあり方を検討する。

3 取組による日本語能力の向上

学習者の主体的な取組を引出し、日本語習得のみならず、生活者として地域社会に積極的に参画できる主体としてエンパワーすることができる。

4 取組の総時間数 60 時間

5 学習者の評価

○ 日本語教育の実施									
全受講者数	30	人							
アンケート回答数	18	件							
アンケート回答率	60	%							
(1) このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。									
上手になったと思う		10							
まあまあ上手になったと思う		8							
変わらない		0							
上手になっていないと思う		0							
(2) このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。									
できるようになったと思う		10							
少しできるようになったと思う		8							
変わらない		0							
できるようになっていない		0							
(3) このプログラムの内容に満足していますか。									
満足している		17							
まあまあ満足している		1							
あまり満足していない		0							
満足していない		0							
(4) もっと日本語を勉強したいと思いますか。									
思う		18							
思わない		0							

学習者約 18 名にアンケートを実施(火曜教室、土曜教室 A、土曜教室 B それぞれで実施)したところ、55.6%の学習者が日本語習得に大きな自信を持っていることが読み取れる。学習内容への満足度は 94%の学習者が満足していることがわかる。(講座の具体的内容については、現在報告書を作成中)



写真のなかで右は「だい28かいよみかきこうりゅうかい 2017」において、落語劇「よたろう」に挑む学習者。

平成 29 年度 日本語初心学習者支援講習会

こんな人におすすめ！

★日本語学習支援に興味のある人

★日本語学習支援を始めているが、初めて日本語に触れる人への支援は？

はじめての日本語 不安を安心に

日時・内容

◆第1回 8/21(月)10:00~12:00

外国人が日本語を学ぶ上での困難について
なんばエルネット日本語専門学校 徐 受 延

◆第2回 8/28(月)10:00~12:00

日本語初心学習者が直面する課題と解決策
NPO 法人おおさかこども多文化センター 安田 乙世

◆第3回 9/4(月)10:00~12:00

大阪府における外国人居住者の現状と今後
大阪府教育庁地域教育振興課
日本語初心学習者向け教材の考え方
(公財)吹田市国際交流協会 林 詩

◆第4回 9/11(月)10:00~12:30

実践手法①「はじめまして」最初の活動の進め方
(公財)大阪YWCA日本語教師会 伊東 和子

◆第5回 9/25(月)10:00~12:30

実践手法② 対話中心の活動の進め方
(公財)大阪YWCA日本語教師会 辻村 文子

◆第6回 10/2(月)10:00~12:30

実践手法③ 発音と文字の指導
「みんなのにほんご」を使った活動
(公財)大阪YWCA日本語教師会 伊東 和子

参加費

無料

定員

先着40人

原則6回連続で参加できる方

申込方法

8月18日(金曜日)までに
裏面の申込書をファックスで送るか、
メールで申込書の内容を送ってください。

会場

大阪府教育センター 4階 第6研修室
住所: 〒558-0011 大阪市住吉区苅田4丁目 13-23
交通機関 ※公共交通機関でお越しください

- ・地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車 ①番出口、東北東へ約 700m
- ・JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約 1,400m
- ・近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約 1,700m

申し込み先・問い合わせ先

大阪府教育庁 市町村教育室地域教育振興課
電話: 06-6944-9372

FAX 申込み: 06-6944-6902

メール 申込み:

shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp

平成 29 年度 日本語初心学習者支援講習会 申込書

申込み ファックス番号 06-6944-6902

メールアドレス shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp

お名前（フリガナ）		
日本語学習支援 の経験について ☒ ご記入ください	☐ いま支援している。 ※ 差支えなければ教室名や年数などをお教えてください。 []	
	☐ 過去に支援していた。 ※ 差支えなければ教室名や年数などをお教えてください。 []	
	☐ まだ支援したことはない。	
ご連絡先	住所	
	電話	ファックス
	メール	
情報提供の希望	日本語学習支援に関する情報の提供を ☐ 希望する。 ☐ 希望しない。 （希望しない場合は、頂いた個人情報は本研修の事務連絡以外には使用しません。）	

会場案内

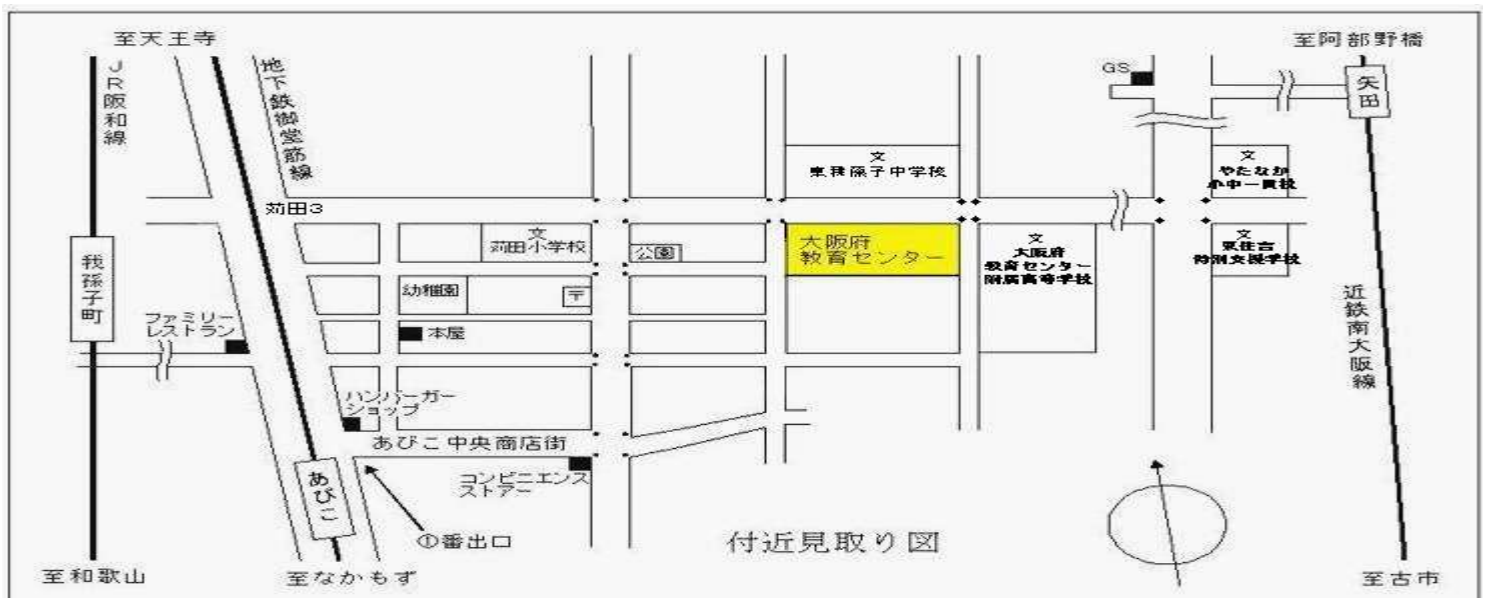
大阪府教育センター 4階 第6研修室

住所: 〒558-0011 大阪市住吉区苅田4丁目 13-23

交通機関

- ・地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車 ①番出口、東北東へ約 700m
- ・JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約 1,400m
- ・近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約 1,700m

※公共交通機関でお越しください



こんな人におすすめ！

★日本語学習者から相談を受けたけれど、どこに相談すればいいの？

★生活者としての外国人に対する地域としての支援はどうすればいいの？

寄り添い 社会とつなぐ ソーシャルワークの手法って？

日時・内容

◆第1回 11/6(月)14:00～16:00

多文化共生の識字・日本語学習
ー子どもの立場からー

大阪府立学校在日外国人教育研究会
事務局長 米谷 修

◆第2回 11/13(月)14:00～16:30

共に支えあう識字・日本語教室をめざして
ー災害時にはどうする？ー

一般社団法人 ダイバーシティ研究所
代表理事 田村 太郎

◆第3回 11/20(月)14:00～16:00

大阪府における外国人の相談と対応

公益財団法人 大阪府国際交流財団
相談員 北田 加代子

参加費

無料

定員

先着40人

原則3回連続で参加できる方

申込方法

11月1日(水曜日)までに
裏面の申込書をファックスで送るか、
メールで申込書の内容を送ってください。

会場

吹田市立男女共同参画センター
デュオ

〒564-0072 吹田市出口町2-1
阪急千里線 吹田駅下車 約800m
JR 京都線 吹田駅下車 約800m
(裏面地図をご覧ください)

申し込み先・問い合わせ先

大阪府教育庁 市町村教育室地域教育振興課
電話 06-6944-9372
FAX 06-6944-6902

メール

shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp

大阪府立学校在日外国人教育研究会 事務局長

大阪府立成美高等学校 教諭、外国につながる子どもの教育に取り組む。

共著書に『外国人の子ども白書-権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から-』（2017年 明石書店）

田村 太郎さん プロフィール

一般社団法人 ダイバーシティ研究所 代表理事

阪神大震災直後に外国人被災者へ情報を提供する「外国人地震情報センター」の設立に参加。東日本大震災を受けて、「被災者をNPOとつないで支える合同プロジェクト(つなプロ)」、スペシャルサポートネット関西の発足に関わり、それぞれ代表幹事、世話人を務める。また、内閣官房に発足した「震災ボランティア連携室」で企画官に就任。被災地のニーズ把握や震災ボランティア促進のための施策立案に携わった。2012年2月より復興庁上席政策調査官となり、14年4月からは復興推進参与としても東北復興に携わる。

北田 加代子さん プロフィール

公益財団法人 大阪府国際交流財団 相談員

大阪府国際交流財団(OFIX)の相談員として、多くの外国人の相談にのる。外国につながりのある方が困っている具体的な内容、相談事例について、共有する

平成 29 年度 社会とつなぐ日本語教室運営講座 申込書

申込み ファックス番号 ０６－６９４４－６９０２ メールアドレス shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp		
お名前（フリガナ）		
日本語学習支援 の経験	☐ 現在支援している（ 年 か月） ☐ 過去に支援していた（ 年 か月） ☐ これから支援する予定	
活動している（活動 予定）の教室名		
ご連絡先	住所 〒	
	電話	ファックス
	メール	

*いただいた個人情報は本研修の事務連絡以外には使用いたしません。

会場地図

JR 京都線 吹田駅下車 約 800m

阪急千里線吹田駅下車約 800m





にほんごきょうしつがくしゅうしえんしゃ ようせいこうざ 日本語教室学習支援者 養成講座

がいこく しえんしゃ かつやく
— 外国にルーツのある支援者が活躍するために —

(文化庁『生活者としての外国人』のための日本語教育支援事業)

きょうしつ まなひと まなひと やくた
教室で学んだ人、これから学ぶ人の役に立ちませんか？

にちじ ないよう 日時・内容

だい かい
◆第1回 12月2日(土)
18:00~20:00

しえんしゃ まな
— わたしが支援者になって学んだこと —
たかさごにほんごきょうしつ
高砂日本語教室

だい かい
◆第2回 12月6日(水)
18:30~20:30

きょうしつ まな
— 教室での『学び』はだれのため、
なんのため —
ちやや
よみかき茶屋

だい かい
◆第3回 12月14日(木)
14:30~16:30

まな たいせつ
— 学びあうために大切なこと —
もく
とよなかにほんご・木ひる

かいじょう 会場

3つの教室を訪ねます。(うらを見てください)

まんかひ 参加費

うけられるかず 受けられる数

むりょう
無料
はや じゅん
早い順に20人

かくかい
各回ごとに 受けつけます。

たいしやうしや 対象者

しきじ にほんごきょうしつ うんえいしや しえんしゃ
識字・日本語教室の運営者、支援者、
にほんご まな がいこくじん ぎょうせいなどたんとうしや
日本語を学んだ外国人、および行政等担当者

もうしこみほうほう 申込方法

まえのひまでに裏の申込書をファックスで送
るか、メールで申込書の内容を送ってくだ
さい。

もうしこ さき といあわ さき 申込み先・問合せ先

おおさかふきやういこう しちやうそんきやういくしつちいききやういくしんこうか
大阪府教育庁 市町村教育室地域教育振興課
電話 06-6944-9372
FAX 06-6944-6902
メール shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp

かくかい 各回のプログラム

はじめに きょうしつけんがく しえんしゃ はなし きょうしつうんえいしや はなし き
教室見学をします。つぎに 支援者のお話と 教室運営者のお話を聞きます。

さいごに じゅこうしや どうし こうりゆう ふ かえ
受講者同士の交流 と 振り返りをします。

会場案内

12/2 【高砂日本語教室】
八尾市桂人権コミュニティセンター
1階
(和室：集合)

八尾市桂町2-37
近鉄「近鉄八尾」駅
近鉄バス6番のりばより「住道行き」か「萱島行き」
にて「西郡」下車すぐ

※ 当日、近鉄八尾駅前バス6番のりばより
17:40発のバスに乗っていきます。



12/6 【よみかき茶屋】
大阪市立総合生涯学習センター
大阪駅前第2ビル5階
(メディア研修室：集合)

大阪市北区梅田1-2-2-500
JR「大阪」駅、各線「梅田」駅、
地下鉄四つ橋線「西梅田」駅7-A出口すぐ
JR東西線「北新地」駅東改札口すぐ



12/14 【とよなかにほんご・(木)ひる】
とよなか国際交流協会
エトレ豊中6階
(2ABC：集合)

大阪府豊中市玉井町1-1-1-601
阪急宝塚線「豊中」駅下車すぐ



申込み ファックス番号 06-6944-6902

メールアドレス shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp

お名前 (フリガナ)	参加する日に○をつけてください。 いくつ つけてもいいです。 12/2(土) 12/6(水) 12/14(木)	メール
ご連絡先	電話：	メール

*いただいた個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレス)は講習会の事務連絡以外には使いません。

文化庁委託事業平成 29 年度『生活者としての外国人』のための日本語教育事業

地域日本語教育実践プログラム（B）

平成 29 年度「地域で活動する識字・日本語教室の支援力強化事業」

識字・日本語学習シンポジウム

ご案内

1. 目 的

平成 29 年度 地域で活動する識字・日本語教室の支援力強化事業（文化庁『生活者としての外国人』のための日本語教育支援事業 地域日本語教育支援プログラム B」委託事業）の成果と課題を整理し、共有する。

- ① 今後の識字・日本語教育について、国の動向などの情報を共有する。
- ② 今後の識字・日本語教育について、学識より動向などの情報を共有する。
- ③ 『大阪府識字・日本語教室取組事例集』（システム・コーディネーターが、本事業に係る取組みを通じて把握した各エリアの現状と課題を紹介する小冊子）について紹介し、大阪の識字・日本語学習活動の多様性、将来性を共有する
- ④ 大阪の識字・日本語学習の意義を共有し、連携をふかめる。

2. 日 時

平成 30 年 1 月 26 日（金）14:00～17:00

3. 会 場

大阪市立 総合生涯学習センター（梅田）

大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第 2 ビル 5 階

控室は 第 9 研修室

会場は 第 1 研修室（ホール）

アクセス 大阪市立総合生涯学習センターに 近い駅は 6 つあります。

【地下鉄】御堂筋線・梅田駅/四つ橋線・西梅田駅/谷町線・東梅田駅

【JR】大阪駅/東西線・北新地駅

【私鉄】阪神電車・梅田駅/阪急電車・梅田駅

地下鉄の御堂筋線：梅田駅では 南改札口を 出ます

地下鉄の四つ橋線：西梅田駅では 南改札口を 出ます

地下鉄の谷町線：東梅田駅では 中西改札口または中東改札口を 出ます

阪神電車：梅田駅では 東改札口を 出ます

阪急電車：梅田駅では 3F 改札口を 出ます

JR：大阪駅では 中央改札口を 出ます

4. 主催

大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課

5. 対 象

識字・日本語教室等の学習支援に関わっている人
国際交流協会関係者 及び 行政担当者等 〔先着 100 人〕

6. 時 程

14:00 開会のあいさつ

14:05～14:55【講演1】(50分)

文化審議会国語分科会日本語教育小委員会 学習院大学 教授 金田 智子さん

14:55～15:45【講演2】(50分)

大阪産業大学 教授 新矢 麻紀子さん

15:45～16:00 休憩 質問票まとめ

16:00～16:50【パネルディスカッション】(50分)

16:50～17:00 諸連絡

7. 登壇者

【パネリスト】5名

A 文化審議会国語分科会日本語教育小委員会 学習院大学 教授 金田 智子さん

B 大阪産業大学 教授 新矢 麻紀子さん

C 大阪府システム・コーディネーター 河合 大輔 さん

D 大阪府システム・コーディネーター 松藤 昌代 さん

E 地域教育振興課より

【コーディネーター】

NPO 法人おおさかこども多文化センター 理事 安田 乙世さん

【総合司会】

地域教育振興課

【連絡先】

大阪府教育庁市町村教育室

地域教育振興課社会教育グループ

担 当 榎井 則子・妻木 靖朗

TEL 06-6944-9372

FAX 06-6944-6902

Eメール MasuiN@mbx.pref.osaka.lg.jp